

令和7年度第2回 羽島市高齢者等施策検討委員会 会議録（要旨）

日 時	令和7年11月12日（水）13：30～14：30
場 所	市役所本庁舎4階 第1委員会室
出席者	<p>委員：虫賀常夫委員、田中吉政委員、河合悟委員、小川徹委員、浅井廣志委員、鈴木登司雄委員、杉田昌利委員、伊藤克巳委員、小山亨委員、木田宏之委員、舛本千佳子委員、岩越紀明委員、青山那月委員、吉川ふじ代委員（欠席：兼松博之委員、古澤幸江委員、村上由紀子委員、田中真委員、田中義光委員）</p> <p>事務局：三輪健幸福祉部長、伊藤高齢福祉課長、前田介護担当課長、西原介護認定調査係長、川出介護業務係長</p>
内 容	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 羽島市高齢者等実態調査について 事務局より説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>なし</p> <p>(2) アンケート調査（案）について 事務局より説明</p> <p>質疑・応答</p> <p>委員：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の69-2の薬の種類の数に関する設問であるが、どういった意図の設問であるのか。 事務局：誤飲、飲み忘れリスクなどを把握する設問である。</p> <p>委員：目薬は入るのか。 事務局：入るため、設間に追加する。</p> <p>委員：認知症のイメージに関する設問において、複数回答がでてくるがどうすればいいのか。 事務局：検討する。</p> <p>委員：在宅支援サービスに関する項目をすべて消しているが、周知するという意味もあるため消す必要はないのではないか。 事務局：利用状況の欄は削除するが、今後の利用意向に関しては残していく。</p>

委員：ヤングケアラーに関する項目を消すということだが、どの部門が対応するのか。
事務局：子ども関連の部署が所管する。
委員：ヤングケアラーの発見はケアマネジャーがすることが高いと思われるが、ケアマネジャーのアンケートからは消さない方がいいのではないか。
事務局：検討する。

(3) その他

質疑・応答

なし

3 閉会